

このたびはテスト無線機をご利用いただき、誠にありがとうございます。

特定小電カトランシーバー

FTH-307/308 簡単取扱説明書 (おもて面)

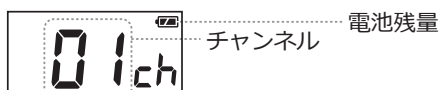
1. 無線機の使い方

① 電源を入れる

右へまわすと電源が入り、さらにまわすと音量の調節になります。
カチッと音がするまで左にまわし切ると電源が切れます。

② チャンネルを合わせる

出荷時に全機ともチャンネルは01に設定してあります。そのままでも通信できます。



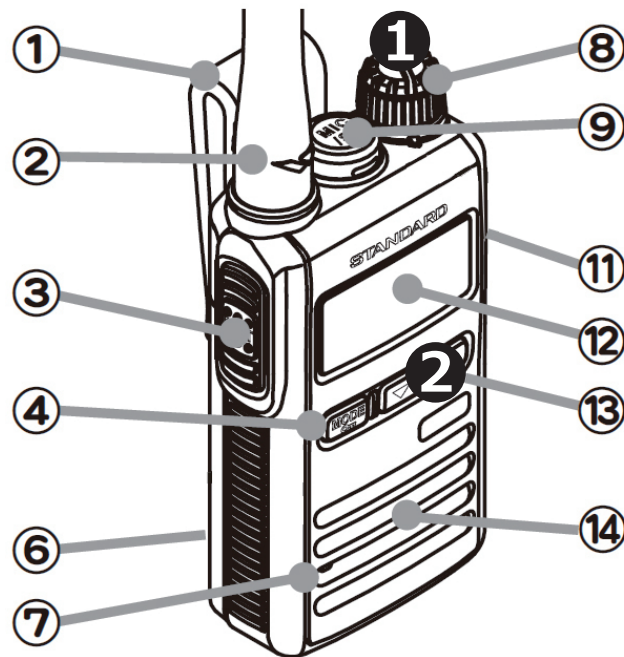
※チャンネルを変更する場合は、▲または▼ボタンで相手と同じチャンネルにします。
※「01」と「1」は異なるチャンネルです。ご注意ください。



※MODE ボタンを押すと表示が変わります



※▲または▼ボタンを押すと表示が変わります



- ① ベルトクリップ
- ② アンテナ
電波法上、取り外しができない構造になっています。
- ③ 通話 (PTT) スイッチ
押し続けている間は通話、放すと待ち受けの状態になります。
- ④ MODE ボタン
約1秒長押しすると「ピピッ」と鳴ってキーロック、再度約1秒長押しすると「ブブッ」と鳴って、キーロックを解除します。
- ⑥ 電池を入れるフタ
背面に電池を入れるフタがあります。
- ⑦ マイク
- ⑧ 電源スイッチ / 音量ツマミ
右へまわすと電源が入り、更にまわすと音量の調節になります。
カチッと音がするまで左へまわし切ると電源が切れます。
- ⑨ MIC/SP 端子
オプションのスピーカー / マイクホンなどを接続する端子です。
注意 オプションを使用しないときに、キャップをしっかりと付けないと防水にはなりません。
- ⑪ ハンドストラップ取り付け穴
- ⑫ ディスプレイ
- ⑬ ▼(ダウン) / ▲(アップ) ボタン
- ⑭ スピーカー

③ PTT ボタンを押しながら話す

押しながらマイクに向かって話し、終わったら離します。
受信中は、PTT ボタンを押しても「プー」と鳴り、送信できません。

※PTT ボタンを押して、一呼吸おいてから話し始めます (頭切れを防ぎます)。
※PTT ボタンを離すと、相手の話を聞くことができます。
※送信と受信は交互にします。送信の最後に「どうぞ」と付け加えると、
交互の会話がスムーズです。
※音量調節ツマミを時計回りにまわすと、音量が大きくなります。イヤホンを装着中は音量にご注意ください。



このたびはテスト無線機をご利用いただき、誠にありがとうございます。

特定小電カトランシーバー

FTH-307/308 簡単取扱説明書 (うら面)

2. 交信できないとき

うまく交信できないときは、以下の点をご確認ください。

・チャンネルは合っていますか？

(画面に同じ表示が出ていますか？ チャンネル表示についてはこのプリントのおもて面をご参照ください。
無線機を使用する前に、チャンネルを合わせてからボタンをロックしておくのがおすすめです。)

・バッテリーの残量は充分ですか？ (乾電池の交換をお試しください)

・イヤホンマイクの接続部分はゆるんでいませんか？

(イヤホンマイクはネジ込み式です。時計回りにまわらなくなるまで、しっかりネジ込みます)

・受信中ではありませんか？ (受信中は送信できません) 相手の送信が終わった後、PTTボタンをしっかりと押しながら送信してください。

・雑音が入る時は、チャンネルを変更してご利用ください。

改善されない時は、当社までご連絡ください。

 0120-0380-24